

YYまつりが開催されました！！

11月3日(日)YYまつりにおいて、ボランティア推進協議会・老人クラブ女性部・母子福祉連合会・障がい児者父母の会のみなさんが模擬店を出店しました。当日は天候にも恵まれ、多くのお客で賑わいました。



「障がい児者ふれあい交流事業」！！

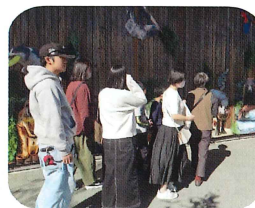
11月10日(日)、障がい児(者)の方々を対象に「ふれあい交流事業」を開催しました。参加者の皆さんは、金閣寺の拝観や京都タワー展望台を見学し、和気あいあいとした楽しい一日を過ごされました。



「ふれあい交流事業」は、社協会費の一部を使用させて頂き開催しました。

☆ 母子福祉連合会 神戸へ行ってきました ☆

11月9日(土)、母子福祉連合会では「若年母子育成事業」を開催しました。参加者の皆さんは、リニューアルされた神戸ポートタワー見学やどうぶつ王国を見物し、楽しい休日を過ごされました。

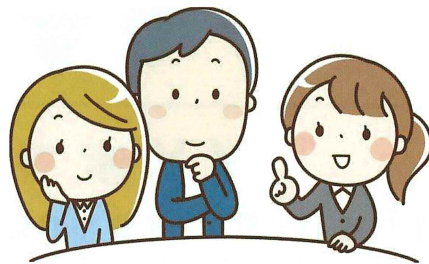


心配ごと相談所の開設について

開設日時：令和7年1月7日（火）

午前9時30分～11時30分

開設場所：湯浅町地域福祉センター



当相談所の規定に基づき秘密は厳守します。相談費用は無料です。

事前予約は12月9日（月）からの受付となります。

お申し込み・お問い合わせは湯浅町社会福祉協議会までお願いいたします。

心配ごと相談とは・・・

湯浅町社会福祉協議会から委嘱を受けた「心配ごと相談員」のみなさんが日常生活における相談をお受けします。

相談内容によって、各関係機関と連携しながら問題解決に努めます。

こ ん ご よ て い

今後の予定

- | | | |
|-----|--------|-----------------------------|
| 12月 | 4日（水） | あいうえおサロン（地域福祉センター） |
| | 11日（水） | やすらぎ年末の集い（一人親家庭）（地域福祉センター） |
| | 12日（木） | やすらぎ年末の集い（障がい児者）（地域福祉センター） |
| | 13日（金） | やすらぎ年末の集い（ボランティア）（地域福祉センター） |
| | 15日（日） | しらゆりキッチン（地域福祉センター） |
| | 15日（日） | おもちゃ病院（地域福祉センター） |
| 1月 | 7日（火） | 心配ごと相談（地域福祉センター） |
| | 8日（水） | あいうえおサロン（地域福祉センター） |



編集・発行：湯浅町社会福祉協議会

〒643-0005和歌山県有田郡湯浅町栖原126

TEL：0737-63-5175 FAX：0737-63-3304

WEB：https://www.yuasa-shakyo.or.jp/

homepage



Facebook



冬のかくれ脱水と低温やけどに要注意！

☆ 冬のかくれ脱水 ☆

冬に起こる「かくれ脱水」の大きな原因は「乾燥」です。
冬は湿度が低く空気が乾燥しやすくなります。さらに暖房を使うことでより乾燥が加速し皮膚から水分が蒸発していくことも多いです。
冬は夏ほど汗をかかないため、のどの渇きも軽度で水分をとる量が少なくなり体が水分不足となっても自覚しにくい傾向があります。

～かくれ脱水の症状～

* 皮膚の乾燥 * 口腔内の粘ばつき * 体がしんどいなど…



かくれ脱水にならないための予防

- こまめに水分をとりましょう。
起床時・入浴前と入浴後・就寝前にも水分をとるようにしましょう。
(1日1.5リットルの水分摂取が目安です。)
- 食事をしっかり食べましょう。
味噌汁やスープを食事のメニューに取り入れ、食事からも水分をとりましょう。
- 加湿と換気で適切な湿度を保ちましょう。
加湿器がない場合はタオルを濡らして室内干しをしましょう。



☆ 低温やけど ☆

- 低温やけどとは…カイロや湯たんぽなど、体温より少し高め(44℃～50℃)のものに長時間同じ部分が触れ続けることで発症します。
- 低温やけどの主な原因となりやすい暖房器具
 - * 使い捨てカイロ * 湯たんぽ * ホットカーペット
 - * 電気アンカ * 電気毛布 * 電気コタツなど…



※ 予防のために気を付けること・・・

- 電気毛布やホットカーペットなどは高温での使用を止めましょう。
- 湯たんぽやアンカは寝る前に早めに布団を暖めておき、寝る時は布団から出しましょう。
- 使い捨てカイロは肌に直接触れないように、衣類の上から当てましょう。また、寝る時は止めましょう。
- 電気ストーブなどに長時間同じ個所を近づけすぎないようにしましょう。



低温やけどは痛みも少なく、一見軽そうにみえますが、
見た目より重症の場合がありますので早めに医療機関を
受診しましょう。



～いつも助け合い、もしもの時にも支え合う、あなたは大切な一人～

防災ボランティア・デイキャンプ参加報告

11月19日 (火) in 野口オートキャンプ場

和歌山県社協・和歌山県災害ボランティアセンター主催による防災・ボランティア体験企画「防災ボランティアデイキャンプ」に湯浅町災害ボランティア事前登録者のみなさん5名と社協職員で参加してきました。

当日は、助け合いに役立つ知識やスキルを学ぶとともに、県内各地から参加されたみなさんで交流するなか、被災地でのボランティア活動経験をおもちの方のお話も聞くことができ、大変有意義な時間となりました。



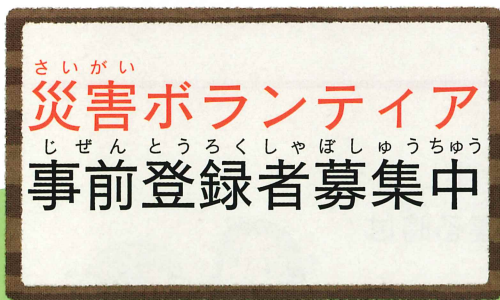
ファイヤースターターを使った火起こし



防災クッキング



ロープワーク体験



湯浅町社協では、地域の災害時に救援活動をともしに行っていただけの仲間を募集しています！

※湯浅町に在住、在勤、在学または拠点を有し、満15歳以上である者とし、18歳未満の場合は保護者の承諾を得た者とする。

【登録方法】

社協にて登録申込書にご記入いただくか、QRコードから登録フォームにご入力ください。

【WEB登録】

